

オリーブ通信

2022年
6月号
2022.6.4発行
第243号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

新しい仲間を紹介します



アリ・ヌルディン
(インドネシア)



ウギ・ヌルリズキ
(インドネシア)



中川 智絵(中国) 左前の方です
いっしょに学ぶ仲間と先生と。

中川先生のへんてこ日本語

「ご出席される

テレビのニュースを見ていたら、「天皇もオンラインで「ご出席されました」とあり、オヤツと思った。よくある敬語の間違いで、「ご出席になりました」または「出席されました」とならなければならぬ。

この種の間違いは、最近よく耳にする。「ご乗車されましたら、車内中ほどまでお進みください」「ご旅行される際：」「お出かけされる場合」など、「ご乗車になる」「お出かけになる」としなければならぬ。

読者諸氏にも、何度か耳にされた間違い敬語であるが、日本語教育では、「する動詞」は、「(お)くになる」とするよう指導する。日本語学習者の方が敬語の間違いは起りにくいと言ってよい。我々日本人は、敬語の作り方についてシステマティックに学んだことがない。

考えてみれば、「ご出席/ご乗車/お食事/お出かけ」などは、接客サービス産業が盛んになったためか、丁寧形を使うことが多い。つまり「出席する/出かける」という動詞よりも、「ご出席/お出かけ」という名詞としての意識の方が強く働きすぎている。「こ」や「お」をつければ丁寧になると思われているきらいもあるかもしれない。「ご出席」も「お出かけ」も。丁寧な名刺なのである。「〇〇大学を「卒業されました」先生はお休みされています」のように、「丁寧にしようと思えば思うほど、間違いは発生しやすいようだ。「こ」や「お」さえつけておけば丁寧になるものではない。

いかに間違い敬語であっても、耳慣れてくると、間違い意識は働かなくなってしまう。敬語をお使いになる際には、くれぐれもご注意ください。

141



京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

先生たちのリレーエッセイ わたなべ ひろみ 渡辺 裕美 さん

昨年12月からOLIVEの活動に参加させていただいております渡辺裕美です。大津市在住です。夫の転勤で、東京・名古屋・仙台と移り住み、10年前に夫の実家のある滋賀に帰って来ました。

日本語ボランティアを始めて5年目になります。娘が大学で日本語教員養成プログラムを履修していたのを見て、面白そうだなと思ったのがきっかけです。

いざ始めてみると、日本語ネイティブのはずなのに、質問されることに答えられずアタフタするばかり。でも、学習者さんたちとのコミュニケーションが楽しくて、やめようとは思いませんでした。

母が一人暮らしのため、京都の実家に行く機会が多かったことから、京都市国際交流会館でボランティアを始めました。学習者さんは、1回限りの参加もOKのため、毎回顔ぶれが異なり、誰を担当するかはその日その場所で決めるシステムです。前もって用意が出来ないため、難しい部分もありますが、ハラハラドキドキ感を楽しむようにしています。そこでの活動を通して、今までに約90名ほどの外国の方とお話をする機会がありました。日本にいながら、こんなにたくさんの国のこんなにたくさんの方々とお話ができるなんて(それも日本語で)、すごく素敵なことだと思いませんか。それが、私がボランティアを続けている理由です。



日本語に興味を持ってから、日本のモノにも興味を持つようになりました。弓道や着物の着付けにも挑戦しました。中でも、ここ数年続けているのが「刺し子」です。藍染や白い布の上をただひたすら縫う。糸で図柄の線上を一針ずつ縫っていただくの作業ですが、何とも言えず心が落ち着きます。単純な作業を少しずつ、繰り返し続けることで、一枚の布に模様が現われます。和柄にはいろんな意味も込められているので、それを知ることも楽しみです。



刺し子に限らず、なんでも途中であきらめないで、ちょっとずつでも続けることが大切だなと感じています。学習者さんたちにも少しずつ、続けて日本語を勉強してほしい。私は、そのお手伝いをしたいと思います。

文法など、うまく説明できないこともたくさんありますが、少しずつ勉強しながら、今後も長く続けていけたらいいなと思っています。



力を入れすぎず、無責任にならず、楽しい時間を共有する。そんなボランティアを目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

2022年度 オリーブ役員・係

5月15日の総会で承認されました。

代表	恩地	キラリエサポーター	内田千
会長	豊村	ホームページ	中川
副会長	内田幸	メーリングリスト	内田栄
会計	小春・杉山仁	KIFA	恩地
会計監査	杉山美・内田幸	ボランティア保険	中川
庶務	中川・吉田瑛・永井	BNN	田中英・渡辺(裕)
受付	寺井・河村・渡辺(真)	オリーブブログ	豊村
入会	吉田瑛・小春・渡辺(真)	Facebook	恩地・小春・桑原
オリーブ通信	中溝・遠藤・福井・(恩地)	出席簿作成	小春
		部屋予約	河村



オリーブ通信5月号で紹介したウクライナ料理のキッチンカーが5月28日に彦根城前でプレオープンしました。駆けつけた恩地さんが写真と記事を送ってくれました。

ウクライナ キッチンカー プレオープンしました

「早速行ってきました。チーズのプリンチキとチキンのプリンチキをいただきました。両方ともやさしい味でとても美味しかったです。ウクライナがこの味のように穏やかな日常を一刻も早く取り戻せますように。」(恩地)

本格オープンは7月9日の予定。

(土日祝の営業予定) 機会があれば訪ねてみたいですね。



引っ越します

キエウ・ティ・トウさん(ベトナム)
5月21日にあいさつをしていただきました。

「来週、埼玉県に引っ越すことになりました。
長い間オリーブで勉強したり、文化交流をしたりしました。
日本語力が上がったと実感しています。
オリーブの先生方に感謝しています。
みなさん、これからも元気で過ごしてください。」

トウさんから、みんなにお菓子をいただきました。
また、3月に帰国した、レー・タン・タムさん、グエン・バン・クアンさん(ともにベトナム)から杉山先生

が預かってくれていたお菓子もいっしょにいただきました。 みなさん、お元気で!





先月の活動(5月)

日本語教室 5/7(M), 14, 21, 28 (4回)
5/15(日) オリーブ総会 (21名参加)



今月の活動予定(6月)

日本語教室 6/4(M), 18, 25 (3回)
6/28(火) コミュニティ事業団評議員会(恩地)



- 日本語教室の(M)は定例ミーティング
- ()内は参加者、または 参加予定者。敬称略



お知らせ

KIFAより届いた下記の情報を寒川さんが
メーリングリストに載せてくださいました。
講座内容の詳細は、寒川さんからのメールを
ご覧ください。

公共職業訓練のご案内

8月開講 就職力スキルアップ科 受講生募集

募集対象者：

- ・身分に基づき日本に在留する外国人(永住者、日本人の配偶者、永住者の配偶者等、定住者)、又は日本国籍を取得した方
- ・日本語で訓練を受けることができる方(カタカナ・ひらがなの読み書き、日常会話がある程度できること。)

募集定員： 15人(応募者が6人に満たないと実施されない場合があります。)

訓練場所： ユウコム 草津校 草津市若竹町8番10号

訓練期間： 2022年8月1日(月)～2022年11月30日(水)

(9:30a.m. - 5:00p.m.)

内容： 介護職員初任者研修課程、日本語コミュニケーション、etc.

受講料： 無料(テキスト代 ¥11,000は自己負担です。)

申込先： ハローワーク

申込期間： 2022年6月8日(水)～6月27日(月)

ガイダンス日時： 2022年7月5日(火) 1:30p.m.

ガイダンス場所： ユウコム草津校

★重要 ガイダンスには必ず出席してください!

★一定の要件を満たす方は、訓練期間中、給付金が支給されます。



参加人数(5月)

	5/7	5/14	5/21	5/28
学習者	13人	15人	19人	19人
先生	22人	22人	22人	18人



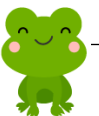
会員の動き(5月)

〈入会(復帰)〉 渡辺 真侑

〈退会〉 豊田 一美



渡辺真侑(わたなべ まゆ)です。
10年ぶりくらいにOliveに復活させていただきました。できる範囲でのお手伝いですが、子供たち共々よろしくお願い致します。



編集後記：昨年、インドネシアに帰国したダダンさんを覚えていらっしゃいますか？そのダダンさんから、3月末にメールをいただきました。帰国後、日本でも技能実習生として勤めていた三恵工業のインドネシア工場1年間契約社員として働いていましたが、この春、正社員として採用されたそうです。そのお礼をオリーブの先生方に伝えてくださいとのことでした。日本語も上手になり(たしかN2合格?)、仕事もよくがんばったダダンさんを祝福するとともに、日本企業が1年の契約社員の後、ちゃんと正社員に採用してくれたことになんだかホッとしました。

ダダンさん、おめでとう。(フクイ)